とつとり退職者は

速報第96号2025年3月31日

鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5 TEL (0857) 26-6605 - FAX (0857) 26-6615 発行人·山田敏明 編集人·西村一秋

鳥取退職者連合発

「第3回ジェンダー 平等学習会」に 45 人参加

鳥取退職者連合は「3・8国際女性デー」を期にして、3月13日(木)、エキパル倉吉・ 多目的ホールで、講師に鳥取県議会議員の 尾崎かおる さん(右)を迎え、「第3回ジェンダー平等学習会」を開 催した。

今回の学習会では、昨年(2024年)10月17日国連女 性差別撤廃委員会(ジュネーブ)の傍聴とロビー活動の 報告、女性差別撤廃委員会の日本審査と勧告内容に日 本政府がいまだに応じていない問題、そして諸外国の 民間団体との交流の内容について講演いただいた。



■退職者連合「第13回ジェンダー平等学習会」報告

3月6日(木)、日本退職者連合は「第13回ジェンダー平等学習会」を開催し、山田敏明会長と西 村一秋事務局長が WEB で学習会に参加した。

今年は、国際女性年から50年、日本が女性差別撤廃条約批准(1985年)してから40年、女性参 政権成立から80年の節目の年となる。日本退職者連合は「選択的夫婦別姓制度」実現に向け、団 体署名に取り組み、2.947団体から提出があった(2025.3.5 現在)。

また、現在、連合は「選択的夫婦別姓制度導入の民法改正を求める請願」署名を取り組んでいる。 産別・単組から個人署名の要請があればご協力をお願いします。

【講演から -講師からの提起(抜粋)】

- ① 日本政府の意思なしにジェンダー平等は進まない。
- ② 今後は地方議会での「意見書採択」「条例制定」と、国に対しては「選択的夫婦別姓制度 制定」、「政府から独立した人権救済委員会の設置」、「差別禁止法、個人通報制度などの 課題」への取り組みが求められている。

東部地区協発

■鳥取砂丘一斉清掃に一緒に参加しよう!

◇開催日時 2025年4月13日(日) 予備日:20日(日)

開会式 8時15分~(場所:鳥取砂丘駐車場階段を上ったところ)

清 掃 8時30分~9時30分 ※流れ解散 砂丘市営駐車場奥砂丘入口(階段を上がったところ)

※退職者連合のノボリ旗を目印にご集合ください。《リフト終点近く》



◇集合場所

◇清掃場所 砂丘駐車場の上(リフト終点あたり)

◇参加呼びかけ 東部地区協幹事を通じて

ご案内中

※ご不明な点は事務局までご連絡ください **2**0857-26-6605

春と秋の観光シーズン にあわせて 1980(昭和 55)年から始まった「鳥取 砂丘一斉清掃」に鳥取退職 者連合は1998年より参 加してきている。

当初は全県の取り組み としてスタートしたが、そ の後、東部地区協議会の 取り組みとなった。東部地 区協は毎回、構成組織に呼 びかけ、ボランティア活動 として参加してきている。

~ご家族、友人&知人 一緒に参加しよう!~

鳥取県メーデーオ

4 月 26 日 (±)

中央大会(西部)

米子市・JR米子駅前"だんだん広場"

デモ行進スタート ※ "米子市公会堂前庭" に集合

オープニングイベント開始

10:30 式典開会

【イベント】・プラカードコンテスト

·大抽選会

・子どもにお菓子プレゼント

< 展示 > ・ : 震災復興パネル展

<出店> ・障がい福祉作業所物販

•構成組織物販



東部地域大会

鳥取市・とりぎん文化会館"梨花ホー

オープニングイベント 10:00

・よさこい踊り よさこいチーム桜道里

9:45 式典開会

【イベント】

- ・プラカードコンクール
- ・参加者全員にお茶プレゼント
- ・お楽しみ抽選会
- ・被災地復興支援の取り組み

式典終了後「デモ行進出発」・鳥取駅前花時計まで



中部地域大会

倉吉市・エースパック未来中心"大ホール"

オープニングイベント開始 9:30

式典開会 10:00

【イベント】

- ・お楽しみ抽選会
- ・プラカードコンクール
- 子どもにお菓子プレゼント
- ・産別・単組紹介コーナー

式典終了後 デモ行進出発 ・メーデー会場周辺道路1周

・参加者へ白バラシュークリームプレゼント







"もったいない 分かち合いから ありがとう。

いただきものの調味料がたくさんあるけど、

家庭では使いきれない…

そうした食品をメーデー会場へお持ち寄りください! とっとり子どもの居場所ネットワーク"えんたく"を

通じて、子ども食堂、施設などへ寄付します。

4月26日≘

製 JR米子駅前「だんだん広場」

* とりぎん文化会館 エースパック未来中心

家庭で余った食品を持ち寄り、それを必要する人々に

フードバンクなどを通じて寄付する活動。 メーデー参加者から食品の持ち寄り

持参

メーデー会場で食品を受付

移動

各地協・労福協へ食品を移動(一次預かり)

とっとり子どもの居場所ネットワ えんたく"が 後日 回収・分配

子ども食堂、福祉団体、施設などへ寄付

(関は今回の流れ)

「食品ロス」と「フードドライブ」

「反応ロス」と「フードドライブ」 どこのご家庭にも、忘れ去られた「良品」が、キッチンの戸棚 にあるのではないでしょうか?いただき物、パーゲンで衝動買 いしたけれど使い切れなかった。などなど。皆がそれに気づ げば、家庭からの食品ロスは減少するかもしれません。 そして、これら家庭で忘れ去られていた「かわいそうな食 例も、場所を変えて、それらを必要とする人達に届けば、「今 日を元気に過ごすための命を繋ぐ食べ物として、とても大切 なもの」に変わります。フードドライブで集めるご家庭から寄 付される食品は、地域の困っている方々に直ぐ役立ます。